

## 避難施設関係者連絡会 議事録

日 時：2022年7月12日（火）9：30～11：30

場 所：町田第六小学校

出席者：南大谷町内会

高ヶ坂団地町内会

晴見台自治会

向陽台自治会

旭ヶ丘自治会

町田第六小学校校長

副校長

指定職員：3名

防災課職員：2名

内 容：以下の1～6の順に開催。

### 1. 挨拶

### 2. 前回（2022年1月開催）の振り返り

- ・感染対策キットの追加補充について

- ・避難テントの配備について

- ・生徒在校中（平日昼）の避難について

晴見台：「町田市内の学校の統廃合に伴い、避難場所の変更はあるか？」

防災課：「防災課としては、今ある施設は引き続き避難施設として残すよう要請している。」

晴見台：「学校のプールの老朽化について、避難時の水の確保等に利用できると思うが。」

防災課：「財政の問題もあるが、防災として一番良い道を模索していきたい。」

### 3. マニュアルの確認について

- ・避難場所のスペースの変更について（3.3㎡に2人→4㎡に1世帯に変更）

防災課：「開設訓練時に4㎡でのレイアウトを試したい。」

校長：「教育委員会施設課指定の体育館用テープでないとテープを使用し  
てのレイアウトは不可。指定のテープを使用するか、マジックペ

ンでの印付けをお願いしたい。」

副校長：「以前は壁に印をつけていた。」

防災課：「学校によってはマス目に合わせているところもあるので、印をつける方法は検討したい。」

・収容人数について

旭ヶ丘：「収納可能人数について、実際の町内会の要配慮者の人数を考慮して決めているのか？」

防災課：「物理的に避難施設内に収納可能な人数をマニュアルに掲載しているのであって、実際の要配慮者の人数を基に決定しているわけではない。」

向陽台：「優先して避難すべき要配慮者のデータは町内会が管理できるのではないか？」

南大谷：「そのような要配慮者に対しては、普段からの見守りを町内会が行うが、そのデータは個人情報であるので、避難施設と共有することは難しいと思う。」

旭ヶ丘：「玉川学園の自治会では、事前に防災アンケートを実施し、災害時に必ず避難施設に避難するという人のデータを集めている実績がある。個人情報の観点からすると共有は厳しいという意見は承知だが、実際に支援が必要な人を把握することは重要だと思う。」

晴見台：「個人情報は通常時は公開すべきでないが、防災課はデータを把握し、避難施設に要配慮者がどのくらい来るか仮定をしておいてもらいたい。」

・避難場所について

向陽台：「この地域は町田第二中学校と町田第六小学校が避難施設だが、この地域の大半の町内会はこの二つの施設にまたがっている。避難施設の収容可能な人数の制限があるため、避難者があふれかえった場合、他の避難所へ誘導したり、その情報を共有することは可能か？」

南大谷：「町内会に所属していない人達も避難施設を利用するため、できない。南大谷町内会では事前に名簿を作成し、避難施設をあらかじめ設定している。」

防災課：「防災課としては、町田市は市内どこの避難施設に避難しても良いとしている。ただ、施設ごとにキャパシティーがあるため、

空いている避難施設に移動をお願いすることはある。」

#### 4. 避難施設開設訓練について

校長：「日程について、9月3日（土）の午前中が学校公開日のため、昼前後に集合して訓練を行いたい。」

防災課：「訓練内容としては、指定職員による事前受付の体験や設備の見学等を考えている。7月中には予定をお伝えする。」

南大谷：「新型コロナウイルスの感染状況によっては延期・中止もありうる。開催できたとしても、参加者については各町内会2～3名程度の少人数で行いたい。」

防災課：「もし行動制限等が発令されたら延期・中止を考えたい。」

#### 5. 防災課からのお知らせ等

- ・ 体育館空調設備・非常用発電機について（新設）
- ・ 防災教育の流れとスケジュールについて
- ・ 東京マイ・タイムラインセミナーについて

#### 6. 倉庫確認作業

- ・ 校舎内備蓄倉庫の確認
- ・ 屋外備蓄倉庫の段差について